

がん検診のご案内

1.日本人でがんになる確率は50%

一生のうちにがんと診断される確率は、およそ2人に1人。
がんで亡くなる確率は、男性4人に1人、女性6人に1人です。



出典：がん情報サービス

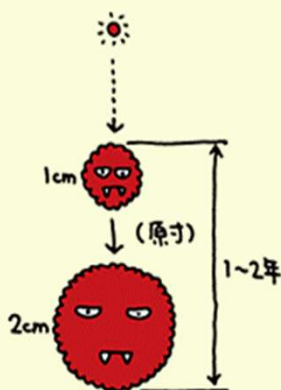
■がん罹患数の順位（2019年）

	1位	2位	3位	4位	5位
男性	前立腺	大腸	胃	肺	肝臓
女性	乳房	大腸	肺	胃	子宮

2.定期的ながん検診が重要

早期がんを発見できる時間

早期がんのうちに
発見できる時間は、
たった**1～2年**です。



・がんが1センチになるまで10～20年ほどかかりますが、1センチのがんが2センチになるまでは1～2年ほどです。

・1センチ以下のがんは発見が困難なので、がんが1～2センチの間（1～2年ごと）に検診を受ければ、がんを早期に発見できます。つまり、定期的ながん検診を受けることが大切です。



出典：がん対策推進企業アクション

★できるだけがんにならないことと、早期発見・早期治療の、「二段構え」が大事。

3.健保が提供する各種がん検診

方法	種類(検査法)	費用	対象	実施時期	備考
郵送検診	大腸がん検診(便潜血)	無料	35歳以上の全被保険者	11月～1月	対象者のご自宅に案内を送付。
	ピロリ菌検査(ピロリ菌抗原)				胃がんリスクになるピロリ菌検査。対象者のご自宅に案内を送付。
費用補助	乳がん検診(マンモグラフィ)	補助上限5,000円	女性被保険者	通年(3月除く)	領収書添付の申請が必要。
	子宮頸がん検診(細胞診)	補助上限3,000円			
	前立腺がん検査(血液PSA)	補助上限3,000円	40歳以上の男性被保険者		

※詳しくは「SG健保」で検索 🔍